



1. 気象概況 (中野市長丘地区気象ロボット観測データによる)

| 旬別 月間 | 上旬 | | 中旬 | | 下旬 | | 月間 | | コメント |
|--------------|-------|------|------|------|-------|------|-------|-------|-------------------------|
| | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | |
| 7 月平均気温 (°C) | 24.4 | 22.8 | 26.5 | 24.3 | 27.0 | 24.5 | 26.0 | 23.9 | 上旬+1.6、中旬+2.2、下旬+2.5 |
| 7 月降水量 (mm) | 100.0 | 70.1 | 0.0 | 38.7 | 4.0 | 61.1 | 104.0 | 169.9 | 上旬 143%、中旬 0%、下旬 7% |
| 7 月日照量 (h) | 56.5 | 44.8 | 91.5 | 63.2 | 111.1 | 64.2 | 259.1 | 172.2 | 上旬 126%、中旬 145%、下旬 173% |

● 7 月気象特記 *最高 7/30 36.2°C 真夏日 20 猛暑日 7 強風 7/5 15.6m/s 豪雨 7/5 80.0 mm 下旬最高気温平均 34.1°C

- 上旬：気温 (高い) +1.6°C、降水量 (極多) 143%、日照量 (多) 126%、湿度 (高) 81%
- 中旬：気温 (極高) +2.2°C、降水量 (極小) 0%、日照量 (極多) 145%、湿度 (高) 79%、強風 (10m/s 越え) 5 日
- 下旬：気温 (極高) +2.2°C、降水量 (極小) 7%、日照量 (極多) 130% 超え、湿度 (高) 74%、7/2~29 台風 12 号接近
- 月間：気温 (極高) +2.1°C、降水量 (極小) 61%、日照量 (極多) 150%、湿度 (高) 78%

参考 ①降水量 (1~6 月) : 372.5 mm 平年比 82% ②H30 梅雨期降水量 : 38.5 mm * 極小

2. 品目別生産の経過・病虫害発生状況・今後の対策

ハウス 2018

- ◆ サクランボ：被覆棟数 38 棟 (面積 354a) 5/17 出荷ピーク。6/18 出荷終了。最終 16,197kg。(昨年比 95%)
- ◆ もも (1 棟)：初出荷 4/26 (日川白鳳) ⇒ 6/1 終了 ⇒ 生産量：前年比 92.5% (小玉傾向)
- ◆ ぶどう：初出荷 4/23。ハウスシャイン一部に未開花・ハダニ類の発生あり。7 月下旬にかけて出荷量増加 (特にシャイン・パープル)

露地品目 2018

- 満開 (昨年比)：太陽 4/12 (△8)・白鳳 4/17 (△7)・南水 4/20 (△10)・ラフ 4/21 (△9) ふじ 4/24 (△11)、巨峰 6/6、シャイン 6/14
- 収穫開始予想：あかつき 7/26、なつっこ 8/5、川中島 8/21、オーロラ 8/15、南水 9/10、ラフランス 9/18、秋映 9/25 *H28 並み
- サクランボ：7/5 出荷終了。最終 4,614kg。(昨年比 94%)
- もも：全体に少雨による肥大不良。核割れ・せん孔細菌病散見。園地により、ハダニ類の密度増加傾向。
- もも早生：7/30 選果結果 (1,800c/s あかつき) 玉流れ：22 ≥ 20 = 18 = 16 平均糖度：13.8% 陽だまり率 40%
- ぶどう：7 月末で袋かけほぼ終了。少雨乾燥による粒肥大不足が心配される。収穫期は昨年より 7 日程度早い見込み。
- りんご：葉の黄変落葉多発 (6 月末)。土壤乾燥後の豪雨による水分ストレスが原因。生産上は問題なし。
- 日焼け：豪雨後の強日照で多発。この時期としては珍しい重度の症状も発生。りんご・ぶどう・ナシで多い。
- 腐敗性病害：7 月上旬豪雨で晩腐病・炭そ病の感染懸念。一定の潜伏期間を経て成熟期に発生か？
- 黒とう病：7/10 頃から各地で発生。(7/5 頃感染か) 被害果の除去や感染拡大防止の早期予防散布の徹底必要。
- せん孔細菌病：多発地域中心に、潜伏していた果実病斑が増加中。少雨により、肥大不良。
- 黒星病：5/25~果実感染あり。果実被害は昨年より少ない模様 ⇒ 新梢葉への感染目立つ (秋季防除必要)
- うどんこ病：全域で発生多い。ふじの枝先端に発生が目立つ ⇒ 6 月以降果面サビが併発
- カスミカメムシ：被害 (葉) が多い。発芽後 (4 月) から発生。果実被害も散見。
- スモモシンクイ：6/20 過ぎから第 1 世代急増中 ⇒ プラム等が被害果増加中。
- ハダニ類：7 月中旬から断続発生中。りんご等では大規模な被害はない模様。
- 生産量 (昨年比)：プラム 130%・もも 90%・南水 95%・ラフ 100%・りんご中生 105%・ふじ 105%
- 肥大調査 (昨年比) りんご 105%、南水 100%、ラフ 115%、あかつき 105% *7 月上旬豪雨で肥大促進中

薬剤散布 2018 *7 月中旬の記録的高温でハダニ類急増!

- りんご：8/1~5 コロマイト+エクシレル SE (新) +ダイパワー水和剤 *ダイパワー前日まで使用可に! (7/3 付け)
- もも：7/25~8/3 ベルクート F+アーデント F *中生種 (なつっこ等) 最終散布
- もも：8/10~20 オーシャイン F+サムコル F *晩生種 (川白等) 最終散布
- ナシ類 (有袋)：和梨 (7/20~25) 西洋梨 (7/25~30) スターマイト F+キノンドー F+オリオン水和剤
- ぶどう：7 月中旬 ムッシュボルドー+アルバリン+スターマイト F *シャイン M のみスターマイト F 加用へ
- ぶどう：7 月下旬 ic ボルドー (又はムッシュボルドー) +テルスター水和剤 *シャイン M はムッシュボルドー使用へ